

小松亮太 bandoneon
福井浩気 guitar

2025 07月21日 (祝月)

開場 17:30

開演 18:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=5000+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



福井浩気

2009年に渡仏し、オルネー＝スー＝ボワ県立音楽院（パリ近郊）にて音楽研究資格、オー＝ド＝フランス高等音楽学校（リール）にて国家音楽家専門資格及び国家音楽教育資格を取得。また、アルゼンチンギタリストのディエゴ・トロスマンやシロ・ペレス各氏の指導を得て、アルゼンチンタンゴの追求も行う上、バンドネオン奏者のルイーザ・ジャリュと「Duo FUKUI-JALLU」を結成し、ミュールーズのタンゴフェスティバル「Le Printempsdu Tango」やパリの「Tango Paris Banlieues」等に出演する他、フランス国内で多数演奏活動を行う。



小松亮太

1973年 東京 足立区出身。洗足学園音楽大学客員教授。高校時代より才能を発揮し、18歳で伝説的歌手である藤沢嵐子の1991年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。1998年、ソニーミュージックよりCDデビュー。以来、アルバムは25枚以上を制作。カーネギーホールやアルゼンチン・ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。特にアルバム「ライブ・イン・TOKYO～2002」がアルゼンチンで高く評価され、2003年にはアルゼンチン音楽家組合（AADI）、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。2015年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く！日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE 世界遺産』OP曲「風の詩」など多数を手掛けている。2021年には430ページに及ぶ書籍「タンゴの真実」（旬報社）を上梓。ラジオ番組「小松亮太の音楽世界旅行」の司会進行も務めている。
<https://ryotakomatsu.net/>